

自分のために
家族のために

最後まで自分で生きて暮らしたい

年老いた親の介護が不安

死は迷惑をかけたくない

もしもの時“に”って
親と話したことがない

延命治療はしてほ
うと決めた

9.20 2026 13:00-15:00
SUN (12:15 開場)

ユーベルホール
大阪府豊能郡豊能町
東ときわ台1丁目2-5

納得のいく最期を迎える。それは、ご本人だけでなく、ご家族にとっても幸せなこと。
今回のイベントでは、最後まで自分らしく生きるために“今私たちにできること”を見つけます。
痛みを和らげ生活の質を上げる“緩和ケア”の草分け的存在として知られる関本雅子先生、豊能町の
“地域医療”の最前線に立つ馬渡秀徳先生、そして能勢妙見山で始まった新しいお墓のあり方
“循環葬”を運営する会社代表小池友紀さんをお迎えし、地域の皆様とともに考えます。

登壇者

（緩和ケア医師）
関本雅子先生



神戸大学附属病院、神戸労災病院麻酔科を経て 1994 年六甲病院緩和ケア病棟（ホスピス）医長に。2001 年関本クリニックを開院。2022 年、緩和ケア医の息子・関本剛さんの看取りを経験。現在も緩和ケア医としてクリニックで勤務しながら、宗教者が多く入所しているサービス付き高齢者向け住宅で終末期に寄り添う医療に従事している。

（内科開業医）
馬渡秀徳先生



公立学校共済組合近畿中央病院（内科）、国立療養所近畿中央病院（内科）などで勤務。2004 年、大阪大学大学院医学系研究科に進学。2005 年、同研究科中退後、大阪府豊能郡豊能町にて「まわり内科」を開院。開院直後から、訪問診療にも力を入れる。最近は特別養護老人ホームの診察にも関わっており、高齢者の外来診療、在宅医療に多く関わっている。

（循環葬運営会社代表）
小池友紀さん



両親のお墓の引越しをきっかけに、死と森林保全を掛け合わせた森林埋葬「循環葬 RETURN TO NATURE」を創案し、2022 年 at FOREST（神戸市）を設立。2024 年 Forbes JAPAN「RISING STAR AWARD 2024」受賞。現在、大阪 / 能勢妙見山と千葉 / 真野寺の 2 拠点で循環葬の森を展開。

（フシリテーター）
小宮悦子さん



公益財団法人日本尊厳死協会 関西支部理事、株式会社フリーステーション代表取締役。看護師・介護支援専門員・抗加齢医学会認定指導士。企業系総合病院勤務を経て 1993 年に在宅介護の仕事へ転職。2001 年に起業し、現在は訪問看護ステーション・ケアプランセンターに加え企業の健康管理などを行っている。

アクセス

無料シャトルバス運行（予約不要）
ときわ台駅⇄ユーベルホール
（西公民館駐車場）

運行

行き「ときわ台駅」 帰り「西公民館」
発：12:12、12:22 発：15:15、15:25
12:32、12:42 15:35、15:45

お車でお越しの方へお願い

- ・駐車場の台数には限りがございますので、乗り合わせまたは、公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。
- ・要介護等で介護タクシーが必要な方は、お電話 080-8584-8224（担当：浅野）へご相談ください。

参加方法

参加費：無料（事前予約）

TEL
0120-21-1315
（尊厳死協会）

受付時間：
平日 10 時～16 時

WEB

